

様式第2号（第8条関係）

会 議 録

令和6年11月25日作成

会 議 の 名 称	令和6年度第2回島本町立第二中学校学校運営協議会		
会 議 の 開 催 日 時	令和6年11月22日（金） 午後4時00分 ～ 午後5時00分		
会 議 の 開 催 場 所	島本町立第二中学校 3階 図書室	公開の可否	☒ 可 ・ 一部不可 ・ 不可
事 務 局 （ 担 当 課 ）	山田 敏博 （校長） 加藤 崇 （教頭） 三上 裕貴 （首席）	傍聴者数	1名
非公開の理由（非公開 （会議の一部非公開を 含む。）の場合）	公開		
出 席 委 員	西山 洋子 （学校運営協議会会長） 南出 孝明 （大阪府立島本高等学校 教頭） 幸嶋 成幸 （大阪水上隣保館ひびき 施設長） 小林 麻美子 （PTA会長）		
会 議 の 議 題	○学校教育自己診断結果について ○1.2学期の取組について ○その他		
配 付 資 料	・ レジュメ ・ 学校教育自己診断結果と分析 ・ 全国学力学習状況調査結果の分析と課題方策 ・ 島二だより（学校だより）		

○学校教育自己診断結果について

【委員】

アンケートの質問に関する取組内容がわからない。子どもからプリントを渡されないこともあり、良いとも悪いとも答えにくいところがある。何か生徒対象の講話等あるとき、保護者も参観できる機会を増やすのはどうか。

【事務局】

メール配信やHPを活用し、保護者に発信をしているが、学校の発信の仕方をより考えていかなければならない。また、SNSに関する研修など保護者の参観を促したが、仕事など都合があるので、なかなか時間を設定することが難しい。

【委員】

アンケートに答えてくれている人は熱心に回答してくれているので、それにどのように対応していくかが大切であると思う。難しいと思うが、より手軽に学校の取組がわかるようにしていくことを進めていってほしい。メール配信やHPなどは自分で見に行かなければならないので手間だと考える人もいると思う。

【委員】

いじめ対応の項目については、いじめ対応については、関連した生徒・保護者にしかわからないこともある。そのため、回答においての‘わからない’は仕方がない。

また、すべての学校での内容を個人情報保護の観点からオープンにできない情報もある。回答の中でわからないが増えたことは、回答数が昨年度より増加しているためもあると思う。

○1・2学期の取組について

2年生のキャリア学習

本年度4企業と連携して進めてきた。12月20日にもプレゼン発表を実施する。保護者も観覧できるようにしている。

文化祭

子どもたちは自分たちの発表をやりとげようと暑い中頑張ってくれた。次年度は熱中症対策から時期の再考をしていく。

二中レボリューション

生徒から出た意見を生徒会がまとめ、学校教職員と一緒に考えてきた。例えば、カーディガンの上にブレザーを着なければならなかったが、体温調節の観点から無地でワンポイントであれば、ブレザーを上に着なくてもよいと変更した。

体育祭

学年を越え、団体戦などを入れ、午前中開催となった。団応援など一生懸命する姿を見ることができてよかった。

【委員】

文化祭のときに暑かった。生徒たちは大丈夫だったか。

【事務局】

舞台に向けて2台稼働していた。そのため、保護者に対しては2台しかなかったので、見ているだけで暑かったと思う。

【委員】

生徒が文化祭も体育祭も一生懸命最後までする姿や、生徒たちが考えてやっている様子が見られて、とてもよかった。

【委員】

学校公開は1日中見ることができ、部活まで見ることができてよかった。

【委員】

防災をこどもたちに学ばすことも大切ではあるが、二中では何か考えているか。地域と一緒にする場面などあればよい。

【事務局】

町の危機管理が1月に実施する。生徒は震災道徳をする。

【委員】

二中レボリューションは、生徒から先生に呼びかけしていく、学校を良くしていこうと意欲が見えとても良いと感じた。先生たちが子どもたちを受け入れようとしている様子がよいと思う。

【事務局】

生徒は自由だから何でもよいではなく、考えることが大切だとわかっている。

○その他

【事務局】

全国学力学習状況調査

大阪府、全国（公立）の両方に比べ高い数値であった。ただし、国語で情報整理し、要約する設問で無回答率が高かったなど課題があり、分析し授業で力をつけていきたい。

【委員】

無回答率が気になる。

【事務局】

しっかりと知識をもとに思考し、確かな学力をつけていくことが大切である。

次回

第三回 2月28日（金） 午後4時～

場所：第二中学校 3階

